

名 称	大山・水の研究会			(H22.12.28設立)
代 表 者	(氏名) 杉原 弘一郎	(所属) 東京印刷株式会社	(役職) 会長	
ホームページ				
会 員 数	(産) 26名	(官) 4名	(学) 5名	(合計) 35名
目 的	大山には、日本一と評される清涼で豊富な水資源とそれを育む大山とブナ林に代表されるすばらしい自然環境がある。この研究会は会員が連携し、大山山麓の水資源の利活用と水の持つ環境ブランドの拡充策等を検討しビジネス展開を図るとともに、地域全体で水の保全とその価値を高める取り組みを促進し、地域経済の活性化に繋げることを目的とする。			
活 動 内 容	(1) 水の保全と水のブランド価値を高めることに関する検討 (2) 水を活用してのビジネス展開に関する検討 (3) 会員相互の情報・研究交流 (4) セミナー等の開催による地域全体での認識の共有と取組の推進 (5) その他、研究会の目的を達成するために必要な活動			
最 近 の 活 動 実 績	(開催日)	(内容)		
	平成22年12月28日	大山・水の研究会キックオフセミナー開催および大山・水の研究会設立		
	平成23年 4月28日	「大山・水の研究会」意見交換会開催 【参加者】 24名 【内 容】◇ 講演 「サントリーのコーポレートコミュニケーション」 講師：サントリーホールディングス株式会社エコ戦略本部エコ戦略本部長／内貴研二 氏 ◇ 意見交換会		
	平成23年9月24日	伯耆「水」フェスタ2011 ～日本一の水を活かしたまちづくり～ の共催 【主 催】 社団法人米子青年会議所 【内 容】◇水を知り、伯耆を知るシンポジウム「伯耆地域の水資源について」 ◇水の絵画展&コンテスト ◇伯耆地域の水を利用した「うまいもの市」等		
	平成24年1月26日	「大山・水の研究会」講演会開催 【参加者】 25名 【内 容】◇ 講演 「水を通じた地域ブランドづくりの手法」 講師：株式会社日本総合研究所 総合研究部門公共コンサルティング部／金子 和夫 氏 ◇ 意見交換会		
入会の受付	随時受付		(会費) 無	
事 務 局 (連絡先)	(責任者) 丹田昭浩 (担当者) //	(所属) 鳥取県西部総合事務所県民局商工労働課		
	(TEL) (責任者) 0859-31-9636 (担当者) //	(Mail Address) tandaa@pref.tottori.jp		
そ の 他 連 絡 事 項				